

# 大阪市立大学教育学会 第9回大会プログラム

2019年12月7日(土)

大阪市立大学 学術情報センター 6階セミナールーム

(12:10～受付開始) ※受付および開始時間が若干変更となっています。

司会：島田 希(大阪市立大学)

12:40～12:50 学会長挨拶 柏木 敦(大阪市立大学)

12:50～13:20

自由研究発表① ○岡本 洋之(兵庫大学)

国家を含め、あらゆるものの存在理由を問う子どもづくり

—戦後解放教育の一指導者・中村 弘三

(なかむら・こうぞう、1923～2002)が到達した教育の神髄—

13:20～14:10

自由研究発表② ○平野 拓朗(鹿児島大学)

○鈴木 伸尚(京都大学大学院)

学校学習の拡張としてのカリキュラム開発に関する一考察

—NPO 法人こどもの森学園の実践事例をもとに—

(休憩 14:10～14:30)

14:30～16:45 シンポジウム

「カリキュラム・マネジメントと学校づくり」

## 【シンポジアスト】

- ・植田 健男(花園大学)
- ・安藤 福光(兵庫教育大学)
- ・森寄 章代(堺市教育委員会)

## 【司会】

- ・森 久佳(大阪市立大学)
- ・島田 希(大阪市立大学)

## 【趣 旨】

新学習指導要領では、「各学校の特色を生かしたカリキュラム・マネジメントを行うよう努めるものとする」と示されています。しかしながら、わが国においては、一単位時間の授業についての省察や改善については、意識が向けられてきた一方、それらがカリキュラムの改善と結びつくことは稀であったとの指摘がなされるなど、検討されるべき課題は複数あると考えられます。

そこで、本シンポジウムでは、今後、カリキュラム・マネジメントを充実させ、それを学校づくりへと結実させていくために、どのような点についてさらに検討する必要があるのか等について考えたいと思います。当日は、様々なお立場で研究、実践を進めておられるシンポジアストをお招きし、上記の問いについて、教育行政論、カリキュラム論の観点から、さらに、学校現場の現実をふまえた上で、議論したいと考えています。

(休憩 16:45~17:00)

- ・ 17:00~17:30 総会
- ・ 19:00~21:00 懇親会 (天王寺)

## 【会場】

- ・ 場所：大阪市立大学 学術情報センター6階セミナールーム  
本館地図 (<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#sugimoto>)  
(地図中の㊾の場所)
- ・ 学内の方：入退館ゲートに、学生証、職員証をかざして、入退館してください。
- ・ 学外の方：1階の入退館ゲート横のインフォメーション・デスクに、「大阪市立大学教育学会参加のため6階セミナー室を利用」と告げて、入退館してください。
- ・ 6階セミナールームは飲食禁止となっています。飲み物については、ペットボトル、水筒など密閉できるもののみ持ち込み可です。  
(学術情報センター1階インフォメーション・デスク横に自動販売機がありますので、必要に応じてご利用ください。)

## 【費用】(当日受付にてお支払いください。)

- ・ 大会参加費：1,000円
- ・ 懇親会費：5,000円

## 【その他】

ご不明な点がございましたら、以下までご連絡ください。

連絡先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本 3-3-138

大阪市立大学大学院文学研究科教育学専修 准教授 島田 希

Tel/Fax : 06-6605-2389 E-mail : [nshimada@lit.osaka-cu.ac.jp](mailto:nshimada@lit.osaka-cu.ac.jp)